



佐賀大学 SAGA UNIVERSITY

理工学部 FACULTY OF SCIENCE AND ENGINEERING

2020 年 12 月 8 日

理工学専攻建築環境デザインコースの大学院生が
日本電気硝子株式会社主催
第 27 回空間デザイン・コンペティションに初入選

【概要】

理工学専攻建築環境デザインコース修士課程 2 年の上田 友美子さんが日本電気硝子株式会社主催第 27 回空間デザイン・コンペティション（課題：幸せな空間をつくるガラス）に初入選しました。

【本文】

理工学研究科理工学専攻建築環境デザインコース修士課程 2 年の上田 友美子さんが、日本電気硝子株式会社主催第 27 回空間デザイン・コンペティション（課題：幸せな空間をつくるガラス、審査委員長：千葉 学（建築家／東京大学大学院教授））に初入選しました。

本コンペティションは、数ある建築コンペの中でも歴史があり評価の高いコンペの一つです。今年度は、このコロナ禍という危機的な時代の中で、21 世紀に來たるべき世界の都市と建築を想像したとき、具体的にガラスという素材がどのような価値を創出し、幸せな空間をつくることができるのか、という課題でした。

それに対して、上田さんは、「それでも私は感じたい」というタイトルで、外出しなくてもオンラインで生活ができる、あるいは強いられる状況の中、それでも人や自然に触れ、時間や空間を共有することができることが「幸せ」であると考え、抗菌・蓄光ガラスを布のように編み、柔らかで自由な曲面になるガラス面を実現させ、外部での自己の居場所として、公園における新たな価値を有する空間を創造することを提案しました。

全国から 330 を超える登録があり、そのうち一次審査を 33 作品が突破し、二次審査で最優秀賞 1 作品、優秀賞 1 作品、入選 8 作品が選ばれました。受賞者 10 組のうち 5 組が実務者、4 組が大学院生(上海の美大、佐賀大、東大、京都工芸繊維大(共作))、1 組がアーティスト、最優秀賞者は建築実務者であるなど、学生だけでない応募者のなかで 30 倍を超える狭き門を突破しており、高い評価が得られた画期的な成果です。本学からの初の入選であり、ここに受賞者の栄誉を称えたいと思います。

なお、コロナ禍ということもあって、表彰状は郵送で、表彰式は 2020 年 12 月 2 日にオンラインで行われました。

○第 27 回空間デザイン・コンペティション入選

理工学専攻建築環境デザインコース 修士課程 2 年 上田 友美子

（指導教員：三島 伸雄 教授）

参考：本コンペに関する Website: <https://kenchiku.co.jp/neg2020/index.html>



第27回 空間デザイン・コンペティション

課題 幸せな空間をつくるガラス

入選

上田 友美子 殿

あなたは 主催 日本電気硝子株式会社

共催 電気硝子建材株式会社

協賛 株式会社新建築社による

第27回空間デザイン・コンペティションにおいて

頭書の成績を取られましたのでこれを表彰します。

2020年12月2日

審査委員長 千葉 学

審査委員 芝田 義治 西澤 徹夫 岸本 暁

日本電気硝子株式会社

社長 松本 元春

授与された賞状



受賞記念写真

